

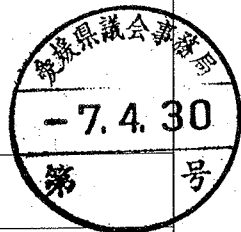
令和6年度事業実績報告書

令和 7年 4月 30日

愛媛県議会議長 福羅 浩一 様

議員氏名 村上 信太郎 印

主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。



1 調査研究の概要

愛媛県の地域医療を考える会として、愛媛県地域医療フォーラムに参加。超高齢化社会を迎え国の医療改革も進んでいる中、愛媛大学医学部名誉教授望月輝一先生をお迎えして勉強会を開催。地域医療の問題点、愛媛県としてやるべき政策など提言いただいた。（4月14日）

四国新幹線促進醸成会に参加。四国は、全国で唯一の新幹線空白地帯となっており新幹線が整備された地域と四国との間で様々な格差が生まれてきてしまう恐れがある。観光やビジネスにおけるの交流人口を拡大し、交通機関の輸送実績を倍増させ、愛媛県の経済活性化に繋げるべきとする考えを共有する会。（8月21日）

予土線利用促進勉強会に参加。

本勉強会は、愛媛県宇和島市と高知県四万十町を結ぶ単線非電化のJR四国「予土線」の魅力を広く発信し、利用促進の方策を議論するために開催された。1974年に全通し「予土線」と改称されて以来、地域の貴重な交通インフラとしての役割を果たす予土線は、そののどかな田園風景や観光資源との親和性が高く評価されている。勉強会では、以下のテーマについて議論が行われた。SNSやその他のPR活動を通じた予土線の魅力の発信と認知度向上、地域住民による日常利用の推進と通勤・通学の利便性向上、四万十川をはじめとする沿線観光スポットとの連携強化。本勉強会で得た知識を活かし、今後も予土線利用促進に貢献できるよう努力していく。（10月21日）

ベトナム視察に参加。本視察は、愛媛県とベトナムとの結びつきを一層強化することを目的として実施。県内には多くのベトナム出身の留学生や技能実習生が在住しており、双方の持続可能な関係を築くための基盤構築を目指している。今回の視察は、ホーチミン、ダナン市内の主要機関との意見交換を通じて、文化・教育・産業面での連携強化を図る重要な機会となった。主な訪問先として、ダナン大学。地域の教育機関との交流を深めるため、大学関係者と意見交換を行い、愛媛県出身、ベトナム出身双方の学生への支援プログラムや教育カリキュラムの展望について議論した。ジェトロ。経済交流を目的として、地元産業や企業との連携可能性を模索した。愛媛県の特産品をベトナム市場に展開する方策について様々な提案が挙げられた。成果として、愛媛県とベトナムにおける教育機関、経済団体、行政機関との連携強化が図られ、具体的な協力案が提示されました。

ベトナムにおける愛媛県産品のプロモーション活動の方針が明確化された。地域住民間の交流を深める新たなイベント案が構想されました。今後は、ベトナムと愛媛県との結びつきをさらに強めるため、定期的な交流事業の実施が必要と相互確認。留学生や技能実習生への支援策の充実を目指し、教育機関とのさらなる連携を強化していきたいと確認。今回の視察を通じて、愛媛県とベトナムの絆が一層深まる可能性を感じるとともに、多くの貴重な学びを得ることができました。視察で得た成果を基に、未来の持続可能な協力関係の構築に向けて努力を続けていく所存です。（2025年2月16日～20日）